学校番号	304

令和３年度　国語科

教科	国語科	科目	古典Ｂ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「精選　古典Ｂ　改訂版」　（大修館書店）						
副教材等	「よむナビ　古文　演習編」（いいずな書店） 「大学入試　国語頻出問題」（文英堂） 「イラストとシーンで覚える　Look@古文単語３３７」（京都書房） 「古典常識も学べる　新明説総合古典文法」（尚文出版） 「プレミアムカラー国語便覧」（数研出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・１、２年生で身につけた国語の基礎的な力をもとに、さらに発展的な学習に取り組んでいきましょう。
・１、２年生で学んだ文法の力を多いに活用して、数多くのやや難度の高い作品を読み、語彙力をさらにしっかりと身につけて、作品の世界を読み味わう態度を身につけましょう。
・予習として必ず本文に目を通し、古語の意味調べおよび助動詞の意味を自分で答えられるようにしておきましょう。

２　学習の到達目標

・文章の内容や構成、登場人物の心情を的確にとらえることができる。
・古文の言葉遣い、古文常識および歴史的な背景を十分に理解して文章の内容を理解し、言語をはじめとした伝統的な文化に関心をもっている。
・古典としての古文と漢文を読む能力を養うとともに、ものの見方、感じ方、考え方を広くし、古典についての理解や感心を深めることによって人生を豊かにする態度を育んでいる。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:読む能力	c:知識・理解
観点の趣旨	古典を読む力を進んで高めるとともに、古典についての理解や感心を深めようとしている。	古典を読んで思想や感情などを的確に捉えたり、その価値を考察したりして、自分の考えを深め、発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまりなどの理解を深め、知識を身につけている。
評価方法	行動の観察 記述の点検 （ノート、問題集、プリント等）	記述の確認及び分析 （ノート、問題集、プリント等） 定期考査	行動の観察 記述の確認 （ノート、問題集、プリント等） 定期考査 小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点			単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c		
1学期	物語	教材:『源氏物語』「北山の垣間見」	○	◎	◎	a: 古文の言葉遣い、古文常識および歴史的な背景を十分に理解して文章の内容を理解し、言語をはじめとした伝統的な文化に関心をもっている。 b: 考えの進め方や、虚構をおりまぜた物語特有の構造を意識して、筆者の視点や価値観を的確にとらえようとしている。 c:古文を読むための文語のきまりを身につけている。	a:行動の観察及び記述の点検 b:記述の確認と分析及び定期考査 c:定期考査及び小テスト
	日記	教材:『更級日記』「あこがれ」 『蜻蛉日記』「町の小路の女」	○	◎	◎	a: 古文の言葉遣い、古文常識および歴史的な背景を十分に理解して文章の内容を理解し、言語をはじめとした伝統的な文化に関心をもっている。 b: 日記文学特有の構造を意識して、筆者の視点や価値観、当時の人々の感情を的確にとらえようとしている。 c:古文を読むための文語のきまりを身につけている。	a:行動の観察及び記述の点検 b:記述の確認と分析及び定期考査 c:定期考査及び小テスト
	軍記	教材:『平家物語』「能登殿の最期」	○	◎	○	a: 古文の言葉遣い、古文常識および歴史的な背景を十分に理解して文章の内容を理解し、言語をはじめとした伝統的な文化に関心をもっている。 b: 軍記の形式や構造を意識して、歴史や社会、人間の生き方などに対する思想や感情を的確にとらえようとしている。 c:古文を読むための文語のきまりを身につけている。	a:行動の観察及び記述の点検 b:記述の確認と分析及び定期考査 c:定期考査及び小テスト

2学期	随筆	教材:『枕草子』「二月のつごもりごろに」「大納言殿参り給ひて」	○	◎	○	a: 古文の言葉遣い、古文常識および歴史的な背景を十分に理解して文章の内容を理解し、言語をはじめとした伝統的な文化に関心をもっている。 b: 文章の構造を意識し、社会、自然などに対する思想や筆者の考え方、当時の人々の感情を的確にとらえている。 c:古文を読むための文語のきまりを身につけている。	a:行動の観察及び記述の点検 b:記述の確認と分析及び定期考査 c:定期考査及び小テスト
	漢文	教材:『史記』「荊軻」	○	◎	◎	a: 漢文の言葉遣い、漢文常識および歴史的な背景を十分に理解して文章の内容を理解し、言語をはじめとした漢文の文化に関心をもっている。 b:考えの進め方や、文章の構造を意識して、社会や人間の生き方などに対する思想や感情を的確にとらえている。 c:漢文特有の語句および訓読のきまりを身につけている。	a:行動の観察及び記述の点検 b:記述の確認と分析及び定期考査 c:定期考査及び小テスト
	物語	教材:『大鏡』「競べ弓」「雲林院の菩提講」「花山院の出家」	○	◎	○	a: 古文の言葉遣い、古文常識および歴史的な背景を十分に理解して文章の内容を理解し、言語をはじめとした伝統的な文化に関心をもっている。 b: 考えの進め方や、史実をおりまぜた物語特有の構造を意識して、筆者の視点や価値観を的確にとらえようとしている。 c:古文を読むための文語のきまりを身につけている。	a:行動の観察及び記述の点検 b:記述の確認と分析及び定期考査 c:定期考査及び小テスト

3学期	評論	教材:『無名抄』「おもて歌」 『風姿花伝』「因果の花」	○	◎	○	a: 古文の言葉遣い、古文常識および歴史的な背景を十分に理解して文章の内容を理解し、言語をはじめとした伝統的な文化に関心をもっている。 b: 考えの進め方や、文章の構造を意識して、社会、自然などに対する思想や感情を的確にとらえている。 c:古文を読むための文語のきまりを身につけている。 短歌・俳句に関する興味関心、理解を深める。	a:行動の観察及び記述の点検 b:記述の確認と分析及び定期考査 c:定期考査及び小テスト
	漢文・思想	教材:小国寡民(老子)	○	◎	○	a: 漢文の言葉遣い、漢文常識および歴史的な背景を十分に理解して文章の内容を理解し、言語をはじめとした漢文の文化に関心をもっている。 b:社会や人間の生き方などに対する思想や感情を的確にとらえ、日本と中国の文化の違いについて理解を深めている。 c: 漢文特有の語句や訓読のきまり、および漢詩のきまりを理解している。	a:行動の観察及び記述の点検 b:記述の確認と分析及び定期考査 c:定期考査及び小テスト

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:読む能力　　c:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。